

■科目ナンバリングについて

科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みのことを指します。本学では、ナンバーの構成を次のとおりとしています。

<ナンバーの構成>

B E J 1 A01 L 1

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

- ①課程コード
- ②開講学部/研究科等コード
- ③開講学科/専攻等コード
- ④レベルコード
- ⑤科目整理コード
- ⑥科目形態コード
- ⑦ディプロマコード

<各コードの詳細>

①課程コード

学士課程、大学院（修士課程・博士後期課程）の別を英字1文字で表します。

課程名	コード
学士課程	B
修士課程	M
博士後期課程	D

②開講学部/研究科等コード

授業科目を開講する学部・研究科等を英字1文字で表します（区分間でコードが重複することがあります）。

区分	学部/研究科等名	コード
学部	工学部	E
	工学部第二部	N
	未来科学部	F
	システムデザイン工学部	A
	理工学部	R
	情報環境学部	J
	東京千住キャンパス系列科目	K
大学院	工学研究科	K
	未来科学研究科	F
	理工学研究科	R
	情報環境学研究科	J
	システムデザイン工学研究科	-
	博士後期課程	U

③開講学科/専攻等コード

授業科目を開講する学科・専攻等を英字1文字で表します。

学内の所属記号を用います。但し、②開講学部/研究科等コードと合わせ、上記に適合しないものは各教育単位によって一部異なる記号を用いる場合があります。

④レベルコード

本学における科目の履修開始可能年次を表します。

課程名	コード
学士課程の1年次から履修可能な科目	1
学士課程の2年次から履修可能な科目	2
学士課程の3年次から履修可能な科目	3
学士課程の4年次から履修可能な科目	4
修士課程において履修可能な科目	5
博士後期課程における研究指導等の科目	6

⑤科目整理コード

各科目を3桁の数字または英字で表しています。

⑥科目形態コード

「講義」、「演習」、「実験」等の授業形態について英字1文字で表します。

科目形態	コード
講義	L
演習	S
実験	E
実習、実技	P
卒業論文等	T
上記以外	O

⑦ディプロマコード

各教育単位におけるDP（ディプロマポリシー）との関連を表します。